

## NO. 34 「とよの未来科ー特定外来植物の駆除ー」

令和5年6月21日

6月20日（火）東能勢小中学校 高橋校長先生から『「とよの未来科」で特定外来生物に指定されているオオキンケイギクを駆除する活動を6年生が5～6時間目に行います。』との連絡をいただいたので、今頃なぜキバナコスモスが咲くのか？と不思議に思っていたこともあり一緒に活動に参加させていただき取材をしてきました。

### ーよく似た花の比較ー

＜オオキンケイギク＞



(出典：Wikipedia)

キク科、北アメリカ原産  
高さ50～70cm・宿根草  
主に5～7月に花を咲かせる  
凄い繁殖力→栽培禁止（H18～）

＜キバナコスモス＞



キク科、メキシコ原産  
園芸品種に改良・1年草  
主に6～11月に花が咲く  
花壇や道路沿い等に良く植える

6月20日（火）午後、国道423号線・高橋商店さん～TRUSTさんの道路沿いに生えている特定外来植物「オオキンケイギク」を探してみんなで抜き取りビニル袋に集めました。



フェンス沿いに咲いていた  
「オオキンケイギク」



先発隊長・上畑先生に  
コーンを並べて頂きました



すらっと細長い葉っぱ  
「これがオオキンケイギクやで」



慣れてくると「これも、  
こんな所にもあるわ！」



「きれいな花やけどなあ」  
「花も種も落としたらあかんぞ！」



「ビニル袋一杯になってきたぜ！」



「今日は、暑い中ごくろうさまでした！ 理科で勉強した特別外来生物の一つオオキンケイギク、沢山集めてくれました。今日1度では、無理やけど、これからも続けて取り除いていくことで、みんなが大人になった時、今、生えている草花がきっと残っていると思います。」と古谷先生からお話がありました。ビニル袋5袋に集めたオオキンケイギクは、小学1～2年生が染め物に使うことになっています。